

特色ある読書推進活動の紹介



令和6年2月13日発行 福島県教育庁県北教育事務所

県北地区の「読書ボランティア」紹介！

「子どもたちに本の楽しさを伝えたい」と願って、読み聞かせやおはなし会、学校や地域の図書館の整備をするなど、子どもと本を結ぶさまざまな環境づくりをしている読書ボランティアのグループがあります。親としてわが子に絵本の読み聞かせをしたことをきっかけに、幼児や小中学生への読み聞かせや勉強会を続けてきた、読書ボランティア「あづま子どもの本の会」について紹介します。



本を読む楽しさを
知ってほしい!!



登録人数 13名
活動日 打合せと勉強会 月1回
(毎月第1月曜日)
活動内容 読み聞かせ、手遊び
わらべうた
活動場所 吾妻学習センター
(分館)
幼稚園・保育園
小学校・中学校 等

私たちが一番大切に
していることは、子ども
たちと本の楽しさを共
有することです！



西 暦	あづま子どもの本の会の歴史
1980年	地域の集会所を借りて、ブックモービル(自動車図書館)で本を運んでもらい子どもたちへの貸出開始。 「ながめまなかよし文庫」の誕生。 
1985年	市立図書館が開設され、各地域の公民館図書室にも本が配置されるようになる。 「あづま子どもの本の会」の設立。 <p>子どもの本を読み、子どもに手渡したい本やわらべうたを勉強する会</p>
1993年	「あづま子どもの本の会」として、野田小、庭坂小、野田中でのお話し会(読み聞かせと昔話の語り)を開始。
1999年	吾妻学習センターが開館すると同時に司書の方とおはなし会に関わることになる。
令和5年度 の活動	<ul style="list-style-type: none">○ おはなし会・庭塚幼稚園(月1回) ・吾妻学習センター図書室(月2回) おひぎにだっこのおはなしかい(0歳~3歳) おはなしのにじ(4歳~)○ 図書館見学・南相馬市立図書館○ あづま子どもの本の会「そらまめ」によるイベント○ 講座「子どもと大人のためのおはなし会」 



※ 写真は令和5年8月23日に吾妻学習センターで行われた「むかしばなしをきく会」の様子です。

「あづま子ども本の会」は40年以上地域の子どものために活動している読書ボランティアグループです。東日本大震災の際も、外遊びが制限されている子どもたちのために県内外の方と協力して絵本の読み聞かせ等、活動を続けてきました。また、福島市周辺に伝わる昔話を口頭で伝承している、数少ない語り手としても活躍しています。

『声で伝える物語一耳を澄ませてさまざまな物語に心を重ねてみませんか?《語り手 松本貞子氏 他》』